

# アンゴラ概況

ジェットロ海外調査部(作成日:2011年7月19日)

一般的事項	政治動向	二国間関係																																																																					
<p>国・地域名:アンゴラ共和国 Republic of Angola 面積:124万6,700平方キロメートル(日本の約3.3倍、出所:EIU) 人口:1,905万3,000人(2010年、出所:IMF) 首都:ルアンダ 人口約450万人(出所:EIU) 公用語:ポルトガル語(公用語)、その他ウンブンドゥ語等 宗教:在来宗教(47%)、カトリック(38%)、プロテスタント(15%)</p>	<p>① 1975年に MPLA(旧ソ連、キューバが支援)がポルトガルからの独立を宣言以来、反政府勢力の UNITA(米国、南アが支援)との内戦が約27年続いた。 ② 1991年に和平協定が成立。1992年に UNITA も参加した大統領及び国会選挙が実施されたが、UNITA は不正選挙としてルアンダを攻撃、再び内戦状態に。大統領選挙では、ドス・サントス大統領が当選、国会でも MPLA が過半数を獲得。 ③ 2002年4月4日の両勢力の停戦合意後、反政府勢力の武装解除が進み、国家再建が本格稼動。 ④ 2008年9月、内戦終了後、初の国政選挙、史上2回目の国会議員選挙が16年振りに実施され、MPLA が圧倒的勝利を収めた。 ⑤ 2010年2月3日の新憲法により国会による大統領間接選挙、副大統領制(首相制を廃止)が導入。</p>	<p><b>貿易額</b> (1000ドル)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本の輸出</th> <th>日本の輸入</th> <th>収支</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2006</td> <td>187,180</td> <td>698,431</td> <td>△511,251</td> </tr> <tr> <td>2007</td> <td>208,161</td> <td>193,824</td> <td>14,337</td> </tr> <tr> <td>2008</td> <td>318,464</td> <td>25,17</td> <td>293,286</td> </tr> <tr> <td>2009</td> <td>179,833</td> <td>24,802</td> <td>155,031</td> </tr> <tr> <td>2010</td> <td>129,549</td> <td>86,833</td> <td>42,716</td> </tr> <tr> <td>2011(1-6月)</td> <td>35,882</td> <td>171</td> <td>35,711</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>対日貿易の主要品目(構成比):2010年</b> 日本からアンゴラへの<b>輸出</b>:輸送用機器(60.0%)、鉄鋼の管・管用継手(6.9%)、土木建設用機械(4.3%) アンゴラから日本への<b>輸入</b>:原油・粗油(90.2%)、機用品・再輸入品(7.4%)、飼料(2.2%) 出所:財務省「貿易統計」よりジェットロ作成</p>					日本の輸出	日本の輸入	収支	2006	187,180	698,431	△511,251	2007	208,161	193,824	14,337	2008	318,464	25,17	293,286	2009	179,833	24,802	155,031	2010	129,549	86,833	42,716	2011(1-6月)	35,882	171	35,711																																						
	日本の輸出	日本の輸入	収支																																																																				
2006	187,180	698,431	△511,251																																																																				
2007	208,161	193,824	14,337																																																																				
2008	318,464	25,17	293,286																																																																				
2009	179,833	24,802	155,031																																																																				
2010	129,549	86,833	42,716																																																																				
2011(1-6月)	35,882	171	35,711																																																																				
<p><b>基礎的経済指標</b></p> <p>2010年のGDP(名目):7兆8,407億300万クワンザ、出所:IMF 853億1,200万ドル、出所:同上 845億4,600万ドル、出所:EIU 推計 1,073億ドル(購買力平価)、出所:CIA 推計 2010年の1人当たりGDP:41万1,521.951クワンザ、出所:IMF 4,478ドル、出所:同上 4,431ドル、出所:EIU 8,200ドル(購買力平価)、出所:CIA 推計 輸出:464億3,710万ドル、505億9,400万ドル、505億9,000万ドル 輸入:165億7,350万ドル、183億4,200万ドル、183億4,000万ドル 出所:輸出入(2010年)とも左から順に、IMF、EIU、CIA 主要貿易相手国・地域(構成比)および主要品目(2010年):出所:EIU 輸出:中国(43.8%)、米国(23.6%)、インド(8.3%)、フランス(4.1%) 主要品目:原油(95.9%)、ダイヤモンド(1.9%)、石油製品(0.7%)等 輸入:ポルトガル(17.9%)、中国(14.4%)、米国(9.3%)、ブラジル(6.8%) 主要品目:消費財(61.3%)、資本財(27.5%)、中間財(11.2%) 外国直接投資受入残高(2009年):150億8,610万ドル、出所:IMF 外貨準備残高(2010年末):168億9,000万ドル、出所:CIA 176億ドル、出所:ゴンジェル経済調整相 196億6,500万ドル、出所:EIU 通貨単位:アンゴラ・クワンザ(KZ) 為替レート:(出所:IMF): 1US\$=79.328KZ(2009年平均レート) 1US\$=91.906KZ(2010年平均レート)</p>	<p><b>経済動向</b></p> <p>①在アンゴラ日本大使館によると、2011年度の政府予算も石油依存度が高く、歳入が358億ドル(石油輸出額の75%に相当)、歳出が328億ドルで30億ドルの黒字の見込み。原油価格次第では、黒字はさらに膨らむ可能性がある。歳出の配分は、最も多いのが財務省で主に債務返済に充当される約57億ドル(全体の22%)、次いで主に国営企業に配分される経済省42億ドル、国防省35億ドルが続く。国民生活に密着する保健省(2.4%)や教育省(0.6%)への予算配分は少ない。 ②BPによると、原油の確認埋蔵量は2010年末で135億バレル、世界16位、同年の生産量は日量185万1000バレル、世界13位で、アフリカ大陸ではアルジェリア、リビアを上回り、ナイジェリアに次ぐ第2位。米国エネルギー情報局によると、2009年の石油輸出量は182万バレル/日、世界第7位、一方、IMFによる2010年の石油輸出額(477億ドル)は、世界第16位でアンゴラのGDPの約56%を占めている。 ③石油生産量の大幅な増加により二桁成長を遂げてきたアンゴラ経済であるが、世界金融危機の影響により、2009年の実質GDP成長率は2.4%に低下。2010年も、石油生産が2008年の水準に回復、価格回復により輸出も2007年の水準を上回ったものの、2009年に発生したプロジェクト代金の未払い問題の影響などにより1.6~3.8%程度の成長にとどまると見られている。また、補助金削減による燃料価格の上昇、為替安による消費財等の輸入品価格の上昇によりインフレ率は15%前後で推移。政府は今後も財政・金融引き締めでインフレの沈静化に努めるが、OPEC(2007年加盟)の石油生産枠次第で公共部門に資金が回り、80億ドル規模のLNGプロジェクトが実現すれば、2011年は、8%前後、2012年はそれを上回る実質経済成長を見込んでいる。 ④政府は、脱石油を目指し、天然ガスはじめ銅、ダイヤモンド、亜鉛、アルミ等の鉱物資源や農業に力を入れている。USGS(米国地質調査所)によると2007年のアンゴラのダイヤモンド生産量は967万カラットで世界第7位。反面、独立前の1962年のコーヒー(ロブスタ種)生産量は、世界第3位であったが、2006年は世界第40位と生産量は激減。</p>	<p><b>我が国の対アンゴラ経済協力実績(2009年迄の累計額)</b> 無償資金協力:355億800万円 技術協力:36億2,600万円 出所:外務省、ODA国別データブック2010</p> <p><b>日本の地デジISDB-T方式採用に向け覚書に署名</b> アンゴラは日本方式をベースとしたブラジルと同じポルトガル語圏に属することもあり、日本の総務省と日本方式の採用に向けた取り組みを推進していくことで覚書に署名した。</p> <p><b>人的交流</b></p> <p><b>要人往来</b></p> <p>1978年2月 開発輸入調査団(団長:村田恒三井物産顧問) 2002年8月 川口順子外相 2003年3月 矢野哲朗副外相(参議院議員として94年9月~2008年1月迄、8回訪問) 2007年11月 黒柳徹子 UNICEF 親善大使 2010年8月 藤村修副外相、高橋千秋経産大臣政務官(南部アフリカ貿易・投資促進官民合同ミッション)</p> <p>2005年9月 ディアス・ドス・サントス首相(博覧会) 2007年6月 ダヴィッド産業相 2008年5月 ディアス・ドス・サントス首相(TICAD IV) 2010年10月 ジャルディン環境相 2011年2月 シコティ外相</p> <p><b>日系企業進出状況(2009年10月現在):14社</b> 本邦企業の支店、駐在出張所1社以外は本邦企業100%出資の現地法人日系企業13社。商社や建設会社、建設機器メーカー等。 <b>在留邦人数:</b> 48人 2010年10月現在 出所:外務省・海外在留邦人数調査統計 平成23年版</p>																																																																					
<p><b>政治体制</b></p> <p>政体:共和制(1975年にポルトガルから独立) 元首:ジョゼ・エドゥアルド・ドス・サントス大統領(1979年9月20日就任) 議会制度:2010年2月、新憲法により「議員大統領制」が採用、首相廃止。 議会概要(定員数、発足年、任期):220議席、08年9月5日、任期4年) 政党:MPLA(アンゴラ解放人民運動)191、UNITA(アンゴラ全面独立民族同盟)16、PRS(社会革新党)8、ND(新民主主義)3、FNLA(アンゴラ民族解放戦線)2、合計220議席、 政府(主要閣僚): 副大統領 フェルナンド・ダ・ピエダーデ・ディアス・ドス・サントス 外相 ジョルジ・レベロ・ピント・シコティ、財務相 カルロス・アルベルト・ロペス、経済調整相 アブラウン・ゴルジェル、貿易・観光相 マリア・ヴァレンテ、地質鉱物・工業相:ジョアキム・ダヴィッド石油相 ジョセ・マリア・ヴァスコンセロス、エネルギー・水相:エマニュエラ・ヴィエラ・ロペス、環境相:マリア・ジャルディム等 出所:EIU</p>	<p><b>アンゴラの主要経済指標</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2006</th> <th>2007</th> <th>2008</th> <th>2009</th> <th>2010*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実質経済成長率(%)</td> <td>19.47(18.6)</td> <td>23.89(21.1)</td> <td>13.82(13.3)</td> <td>2.41(2.4)</td> <td>1.61(3.8)</td> </tr> <tr> <td>名目GDP(10億USドル)</td> <td>41.79</td> <td>60.45</td> <td>84.18</td> <td>75.51</td> <td>85.31</td> </tr> <tr> <td>一人当たりの名目GDP(ドル)</td> <td>2,445.65*</td> <td>3,443.40*</td> <td>4,671.11*</td> <td>4,081.98*</td> <td>4,477.65*</td> </tr> <tr> <td>インフレ率(%)</td> <td>12.21</td> <td>11.78</td> <td>13.17</td> <td>13.99</td> <td>15.33</td> </tr> <tr> <td>経常収支(10億ドル)</td> <td>10.690</td> <td>10.581</td> <td>7.194</td> <td>△7.572</td> <td>7.202</td> </tr> <tr> <td>輸出(100万ドル・通関ベース・FOB)</td> <td>31,083.6</td> <td>43,451.7</td> <td>72,178.5</td> <td>40,080.3</td> <td>46,437.1</td> </tr> <tr> <td>輸入(100万ドル・通関ベース・FOB)</td> <td>11,600.0</td> <td>9,617.1</td> <td>14,544.2</td> <td>22,547.6</td> <td>16,573.5</td> </tr> <tr> <td>原油輸出(10億ドル)</td> <td>29.93</td> <td>42.35</td> <td>61.67</td> <td>39.27</td> <td>47.70</td> </tr> <tr> <td>石油確認埋蔵量(10億バレル)</td> <td>—</td> <td>1.6(90年末)</td> <td>6.0(00年末)</td> <td>13.5(09年末)</td> <td>13.5(10年末)</td> </tr> <tr> <td>石油生産量(1000バレル/日)</td> <td>1,421</td> <td>1,684</td> <td>1,875</td> <td>1,784</td> <td>1,851</td> </tr> </tbody> </table> <p>[出所]IMF、実質経済成長のカッコ内:EIU、[注]*は、予測値、「石油確認埋蔵量」、「生産量」は、BP「Statistical Review of World Energy 2011」による</p>						2006	2007	2008	2009	2010*	実質経済成長率(%)	19.47(18.6)	23.89(21.1)	13.82(13.3)	2.41(2.4)	1.61(3.8)	名目GDP(10億USドル)	41.79	60.45	84.18	75.51	85.31	一人当たりの名目GDP(ドル)	2,445.65*	3,443.40*	4,671.11*	4,081.98*	4,477.65*	インフレ率(%)	12.21	11.78	13.17	13.99	15.33	経常収支(10億ドル)	10.690	10.581	7.194	△7.572	7.202	輸出(100万ドル・通関ベース・FOB)	31,083.6	43,451.7	72,178.5	40,080.3	46,437.1	輸入(100万ドル・通関ベース・FOB)	11,600.0	9,617.1	14,544.2	22,547.6	16,573.5	原油輸出(10億ドル)	29.93	42.35	61.67	39.27	47.70	石油確認埋蔵量(10億バレル)	—	1.6(90年末)	6.0(00年末)	13.5(09年末)	13.5(10年末)	石油生産量(1000バレル/日)	1,421	1,684	1,875	1,784	1,851
	2006	2007	2008	2009	2010*																																																																		
実質経済成長率(%)	19.47(18.6)	23.89(21.1)	13.82(13.3)	2.41(2.4)	1.61(3.8)																																																																		
名目GDP(10億USドル)	41.79	60.45	84.18	75.51	85.31																																																																		
一人当たりの名目GDP(ドル)	2,445.65*	3,443.40*	4,671.11*	4,081.98*	4,477.65*																																																																		
インフレ率(%)	12.21	11.78	13.17	13.99	15.33																																																																		
経常収支(10億ドル)	10.690	10.581	7.194	△7.572	7.202																																																																		
輸出(100万ドル・通関ベース・FOB)	31,083.6	43,451.7	72,178.5	40,080.3	46,437.1																																																																		
輸入(100万ドル・通関ベース・FOB)	11,600.0	9,617.1	14,544.2	22,547.6	16,573.5																																																																		
原油輸出(10億ドル)	29.93	42.35	61.67	39.27	47.70																																																																		
石油確認埋蔵量(10億バレル)	—	1.6(90年末)	6.0(00年末)	13.5(09年末)	13.5(10年末)																																																																		
石油生産量(1000バレル/日)	1,421	1,684	1,875	1,784	1,851																																																																		